

## F シミュレーション実習(模型実習・相互演習(実習))

### F-1 診療の基本

#### F-1-1) 口腔内の診察・記録

- F-1-1)-① 患者情報を収集、分析できる。
- F-1-1)-② 患者情報から必要な診察、検査を説明できる。
- F-1-1)-③ 高頻度歯科疾患を診断し、その治療方針・治療計画を立案できる。
- F-1-1)-④ 主観的所見、客観的所見、評価、計画(subjective,objective,assessment,plan <SOAP>)で診療録を作成できる。
- F-1-1)-⑤ インフォームド・コンセントを得ることができる。
- F-1-1)-⑥ 患者に関する医療情報を他の機関から収集(対診)し、また提供することができる。
- F-1-1)-⑦ 口腔と医科疾患との関連について説明することができる。

#### F-1-2) 医療安全・感染対策

- F-1-2)-① 歯科用器具を安全に操作ができる。
- F-1-2)-② 清潔に配慮した操作ができる。
- F-1-2)-③ 医療安全対策を実践できる。
- F-1-2)-④ 標準予防策(standard precautions)を実践できる。
- F-1-2)-⑤ 一次救命処置<BLS>ができる。

### F-2 基本的診察法

#### F-2-1) 医療面接

- F-2-1)-① 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接することができる。
- F-2-1)-② 医療面接における基本的なコミュニケーションができる。
- F-2-1)-③ 患者の病歴(主訴、現病歴、既往歴、家族歴)を聴取できる。
- F-2-1)-④ 患者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮し、問題点を抽出、整理できる。
- F-2-1)-⑤ 患者の不安、不満や表情、行動の変化に適切に対応できる。
- F-2-1)-⑥ 患者のプライバシーに配慮できる。
- F-2-1)-⑦ 患者に診断結果と治療方針・治療計画(保隙装置、矯正装置の使用に関することを含む)を説明できる。

#### F-2-2) 全身状態の把握及び歯科治療に必要な診察と検査

- F-2-2)-① バイタルサイン(血圧・脈拍・呼吸・体温)を測定し、評価できる。
- F-2-2)-② 意識状態を確認し、評価できる。
- F-2-2)-③ 頭頸部の状態の診察ができる(視診、触診、打診、聴診、温度診)。
- F-2-2)-④ 歯周組織検査(プラーク染め出し、歯の動揺度検査、歯周ポケット検査)が実施できる。
- F-2-2)-⑤ 口内法エックス線検査の必要性を患者に説明し、その撮影ができる。
- F-2-2)-⑥ その他の必要な画像検査の必要性を患者に説明し、撮影の指示ができる。
- F-2-2)-⑦ 根管長測定の必要性を患者に説明し、実施できる。
- F-2-2)-⑧ 根管内細菌培養検査の必要性を患者に説明し、実施できる。
- F-2-2)-⑨ 唾液分泌能検査の必要性を患者に説明し、実施できる。
- F-2-2)-⑩ 咀嚼機能検査の必要性を患者に説明し、実施できる。
- F-2-2)-⑪ 診察及び検査結果を正確に診療録に記載できる。
- F-2-2)-⑫ 口腔内状態を記録できる。

## F-3 基本的臨床技能

### F-3-1) 共通事項

- F-3-1)-① 手洗いと滅菌手袋の装着ができる。
- F-3-1)-② 歯科治療に必要な器材の準備、片付けができる。
- F-3-1)-③ ラバーダム防湿ができる。
- F-3-1)-④ 局所麻酔(表面麻酔、浸潤麻酔)を実施できる。
- F-3-1)-⑤ 概形印象採得が実施できる。
- F-3-1)-⑥ 研究用模型が製作できる。

### F-3-2) 歯科保健指導

- F-3-2)-① 口腔の健康度やリスクを評価し、対象者に説明できる。
- F-3-2)-② セルフケアを行えるように動機付けできる。
- F-3-2)-③ 適切な口腔衛生指導を実施できる。
- F-3-2)-④ 適切な食事指導(栄養指導)を実施できる。
- F-3-2)-⑤ 生活習慣に関して適切に指導できる。
- F-3-2)-⑥ 禁煙指導・支援による歯周疾患、口腔がん等の予防を実施できる。
- F-3-2)-⑦ ライフステージに応じた食育について指導できる。

### F-3-3) 歯と歯周組織の疾患の治療

- F-3-3)-① 齲蝕その他の歯の硬組織疾患の簡単な処置(コンポジットレジン修復、グラスアイオノマーセメント修復、メタルインレー修復、補修修復)を実施できる。
- F-3-3)-② 象牙質知覚過敏症に対する処置(薬物塗布、象牙質被覆)を実施できる。
- F-3-3)-③ 歯髄・根尖性歯周疾患の簡単な治療を実施できる。
- F-3-3)-④ 歯周疾患の予防的処置(プラークコントロール指導)を実施できる。
- F-3-3)-⑤ 歯周疾患の簡単な処置(スケーリング・ルートプレーニング)を実施できる。
- F-3-3)-⑥ 暫間固定を実施できる。

### F-3-4) 歯質と歯の欠損の治療

- F-3-4)-① 補綴治療に必要な診断情報の収集し、それにもとづく治療計画と装置の設計が実施できる。
- F-3-4)-② メタルポストコア、レジンポストコア、ファイバーポストコアによる支台築造の基本操作を実施できる。
- F-3-4)-③ クラウンブリッジによる補綴治療の各基本的操作を実施できる。
- F-3-4)-④ 可撤性義歯による補綴治療の前処置(レストシートの形成を含む)を実施できる。
- F-3-4)-⑤ プロビジョナルレストレーションの各基本的操作を実施できる。
- F-3-4)-⑥ 精密印象採得(寒天・アルジネート連合印象、シリコーン印象)の各基本的操作を実施できる。
- F-3-4)-⑦ 作業用模型を製作し、サベイングによる装置の設計が実施できる。
- F-3-4)-⑧ 咬合採得と平均値咬合器装着の各基本的操作を実施できる。
- F-3-4)-⑨ 咀嚼機能検査の基本的操作を実施できる。

### F-3-5) 小手術・口腔粘膜疾患の治療

- F-3-5)-① 単純抜歯を実施できる。
- F-3-5)-② 基本的な切開・縫合・抜糸を実施できる。

**F-3-6) 矯正歯科・小児歯科治療**

F-3-6) -① フッ化物の歯面塗布を実施できる。

F-3-6) -② 幼若永久歯の予防充填を実施できる。

F-3-6) -③ 小児のプラークコントロールを行うために、保護者への適切な口腔衛生指導を実施できる。

F-3-6) -④ 模型及び頭部エックス線規格写真等より、分析、診断、治療計画を立案できる。

**F-3-7) 高齢者・障害者等患者への治療**

F-3-7) -① 高齢者及びその介護者に対する基本的な対応ができる。

F-3-7) -② 障害者及びその介護者に対する基本的な対応ができる。

F-3-7) -③ 在宅医療(訪問歯科診療を含む)時の介助ができる。

F-3-7) -④ 精神鎮静法の介助ができる。